

令和4年度伊豆の国市立韮山中学校

学校教育目標 自ら学び 共に歩み 豊かに表現する生徒

重点目標 学びをつなぐ 仲間をつなぐ 行ををつなぐ

# 韮中だより 2月 葉

令和5年2月24日発行

## 新たなステージに向けて

令和4年度も、残すところ1か月となりました。今年度最後の授業参観日や懇談会、新入生保護者説明会、学年末テストなど、一つ一つの行事や学習を行うごとに、年度末を実感します。

3年生は、私立高校や特別支援学校等の入学試験を終え、3月の公立高校入学者選抜に向けて、さらに集中して学習に取り組む姿が見られます。1・2年生は、3年生を送る会を計画、準備しています。上級生への感謝の気持ちを表すとともに、活動の様子から進級への意欲も感じられます。

学校では、来年度の教育課程を計画しています。今年度の取組を振り返り、よりよい教育活動が行えるよう、検討を重ねています。新たなステージに向けて、生徒・保護者・教員・地域が連携した学校を目指していきますので、引き続きご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



## 新入生保護者説明会

2月2日（木）に新入生保護者説明会を開催しました。

4月の入学式を控え、新入生の保護者の皆様に韮山中学校が目指す教育や学校生活等について説明しました。

また、大仁警察署生活安全課から、家庭・学校・地域が協力、連携してお子様の生活を見守り、寄り添って支えていくことが大切であるというお話もありました。

6年生には、中学校教員が小学校に行き、中学校の学習や生活、部活動等について映像を交えながら説明しました。説明が終わった後も、多くの児童が集まり、「テスト勉強はどのように行うのですか?」「部活動は厳しいですか?」等、多くの質問が挙がりました。入学への期待と中学校生活への不安がある6年生に、中学校教員が直接質問に答えることで、少しでも不安を解消し安心して入学できるようにしました。



## 学校評議員会・学校関係者評価委員会

2月6日(月)、第3回学校評議員会・学校関係者評価委員会を実施しました。授業を参観していただいた後、今年度の教育活動について、地域や保護者の立場からの貴重なご意見をいただきました。委員の皆様から、

- ・授業を受ける子供の様子が、大変落ち着いていた。
- ・映像やタブレットなどICT機器を活用した授業がますます進んでいることが分かった。
- ・地域が学校を支え子供を育てる環境を、地域でより一層つくっていききたい。といったご意見をいただきました。これらのご意見を参考にし、来年度の教育計画を立てていきます。

## 制服リサイクル(P T A厚生部)



2月2日(木)、P T A厚生部の活動で、制服リサイクル販売を実施し、多くの方のご利用がありました。厚生部をはじめ、P T A役員の皆様にご協力いただき、感謝いたします。

リサイクル品の回収は随時行っています。卒業等で不要になったものがありましたら、4月以降ご都合のよいときに、中学校にお届けください。

<制服リサイクルで回収しているもの>

学生服 セーラー服 体育着(上・下) ジャージ(上・下) ワイシャツ  
通学かばん 補助バッグ 柔道着 上履き 体育館シューズ など

※衣類や靴は、洗濯したものをお届けください。

## 学校保健委員会

1月31日(火)、学校保健委員会を実施しました。

本校スクールカウンセラーの川田麗先生による、自分の心を人に伝える言葉についてのお話を聞きました。

「同じ経験をして、人によって受け止め方は異なる。感じ方や思いは、自分だけのもの。」ということ、映像



やワークシートを使って分かりやすくお話ししていただきました。生徒は、気持ちを表す言葉をたくさん書き出しながら、「自分の気持ちを分かってもらうには、気持ちを表すぴったりの言葉を使う。」「気持ちを表す言葉をたくさん用意しておくとうまく伝えられる。」ということ学びました。

